

2021登山道整備事業

日時：2021年11月29日

場所：平家平～冠山 高知県吾川郡いの町～愛媛県新居浜市

参加者：石川善教 佐藤孝雄 三野和哉 松本智広 新居智次
松原安行 重川真粧美 三浦真紀 大崎吉見
園田佳代（北アルプス山岳ガイド協会所属）



四国山岳ガイド協会2021年度事業計画に則り、
笹刈りを中心とした登山道整備を実施いたしました。

今回の整備対象区間は石鎚ロングトレイルの平家平～ち山間で、
当区間は笹が繁茂して登山道を覆い隠し、
歩きづらいのに加え視界が悪い際にはルートがわかりにくく
道迷いのリスクが懸念されるため、笹刈りを中心とした整備作業を行いました。



写真中央が登山道。繁茂する笹でわかりづらい。

作業当日は晴れ。

高知県大川村にある高敷登山口に夜明け前に集合。
今回作業に当たるのは総勢10名。刈払機6台と予備の燃料と替え刃、
熊手や手鋸など準備して
日が昇り明るくなってから平家平山頂に向け出発。

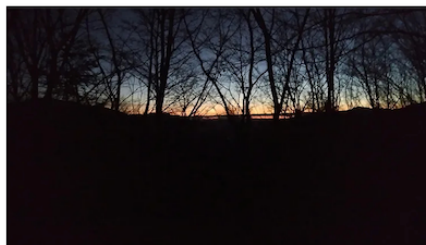
9時半ごろ平家平山頂に到着。
作業手順や人員の配置、また平家平山頂に15時に到着する事を確認して
それぞれが持ち場に移動。

平家平から冠山までの間を
2～3名のチームで数百メートル間隔に分かれ
笹刈りや枝打ちと刈った笹の突き込み作業を行う。

先頭グループは正午までに冠山に到達し、
ち山方面に向かって進み、
冠山から一の谷越え手前の区間の笹刈り作業に入る。
中間と最後尾のグループもそれぞれの持ち場で笹刈りと突き込み作業。
よく茂った笹の刈り払い作業も容易ではなかったが、
それ以上に刈った笹の後処理作業に時間と手間がかかった。

15時に平家平山頂に到着する時間が迫ってきたため
先頭グループは刈り残した区間を後にし、
平家平に向かいながら枝切りなど仕上げ作業をしつつ
全員で15時半前に平家平に到着。
しばし休憩し身支度を整え15時40分下山開始。

16時50分高敷登山口に無事到着。



高敷登山口から見る夜明け前の空



出発準備の様子。
刈払機の燃料を携行するために用意したペットボトルに移し替える。



全員で平家平に向け出発。



平家平山頂にて。作業手順と役割分担の確認。それぞれ装備を整え出発準備をする。



これから作業に入る登山道。
山頂より冠山方面を望む。



先陣を切る松本ガイド。冠山まで限られた距離ながら進む。



笹を刈りながら踏み正すには冠山山頂に到着。



日陰や北斜面には雪が残る。



冠山を過ぎ一の谷越えに進む。遠くに笹ヶ峰とちち山。

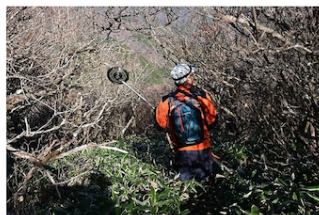
午後は冠山から一の谷越えの区間にも足を伸ばし、刈り払い作業を行うも時間が足りず。一の谷越えまでわずかに刈り残した場所を後に平家平に戻る。



足元まで見えるようになった登山道。



気になるところを刈りながら細路に替く。



上の画像は作業前。足元が笹で覆われているが、、、



作業後はご覧の通り。登山道が現れた。



帰路、冠山直下から見る平家平。
白い枠線を拡大すると、、、



遠くからでもはっきりと登山道が確認できるようになった。



平家平山頂にて。作業を終え休憩しながら帰り支度。
佐藤ガイドの差し入れの干し柿が美味しかった。



山頂を後に下山開始。



夕暮れ迫る7時前に高敷登山口に無事下山。

コロナ禍でこの1年半、会員同士でなかなか集まることができなっただけに、
今回久々にみんなで集まって共同作業が出来たことは有意義であり、
また楽しい時間を過ごすことが出来た。
今後も、毎年登山道整備を継続していく事で意見が交わされ無事解散となった。



お疲れ様でした！